

【お詫びと訂正、ならびに代品送付のお知らせ】

当社出版の『小学校外国語教育の指導と評価』の第1刷（2021年4月刊行）に誤りがありました。

ご購入いただいた読者の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしました。

ここに謹んでお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

なお、第1刷をご購入の方には、誤りを訂正した2刷以降を代品としてお届けいたしますので、下記へご一報いただければ幸いです。

なにとぞよろしくお願いたします。

株式会社文溪堂

ぶんけい教育研究所・直販編集課

『小学校外国語教育の指導と評価』係

TEL03-5976-1512

『小学校外国語教育の指導と評価』第1刷

正誤表

頁	該当箇所	誤	正
1	本文1行目	令和2(2021)年	令和2(2020)年
1	本文2行目	平成30~令和元(2019, 20)年	平成30~令和元(2018, 19)年
2	リード文1行目	平成12年(平成14年度全面実施)	平成10年(平成14年度全面実施)
3	本文右段19行目	松川 これまで文部科学省が作成した「英語ノート」 「Hi, Friend!」～	松川 これまで文部科学省が作成した「英語ノート」 「Hi, Friends!」～
6	本文左段11行目	令和2年の調査	令和元年の調査
11	目次 第1章	10 外国語を学習する意義 まんが 外国語教育が子供の「世界」を広げる	10 外国語を学習する意義 まんが 外国語教育が子供たちの「世界」を広げる
11	目次 第2章	5 評価 ①外国語の評価に関する基礎知識	5 評価 ①外国語科の評価に関する基礎知識
12	記号一覧13行目	【W&T】……「We Can!」の【Let's Watch and Think】	【W&T】……「Let's Try!」「We Can!」の【Let's Watch and Think】
15	漫画4コマ目中央下部吹き出し	Do you have a L or a T?	Do you have an L or a T?
16	本文22行目	「読むこと」「書くこと」の領域を加えて～	「読むこと」「書くこと」の技能を加えて～
17	本文13行目(枠内除く)	言語材料に went, saw, ate, enjoyed, played などの動詞の過去形と～	言語材料に went, saw, ate, enjoyed などの動詞の過去形と～
18	ページ下部表内	小学校中学年の⑤…話すこと, 聞くこと	小学校中学年の⑤…聞くこと, 話すこと
18	ページ下部表内	小学校高学年の⑤…読むこと, 話すこと	小学校高学年の⑤…読むこと, 書くこと

頁	該当箇所	誤	正
19	ページ上部表内	小学校中学年の⑦…○	小学校中学年の⑦…——
20	本文下部囲み内 3 行目	～再構築すること。」と考えられる	～再構築すること」であると考えられる。
22	本文最下行目	高学年では「書くこと」「読むこと」に慣れ親しんだ上で、～	高学年では「読むこと」「書くこと」に慣れ親しんだ上で、～
24	本文 8 行目（表除く）	「コミュニケーションを行う目的や場面などに応じて」	「コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて」
26	漫画上部網掛け枠内	【話すこと】	【話すこと・聞くこと】
28	本文 10 行目	「聞く・読む・話す・聞く」を同時に～	「聞く・読む・話す・書く」を同時に～
30	本文 7 行目（枠内，小見出し除く）	「We Can! 1」	「We Can! 2」
32	ページ上部の単語カード	playing scoccer	playing soccer
32	ページ上部のイラスト③	③目的に合わせ，書き溜めたを並べて書き写す。	③目的に合わせ，書き溜めた英文を並べて書き写す。
32	本文 30 行目	高学年の外国語科における「聞くこと」「書くこと」の目標は～	高学年の外国語科における「読むこと」「書くこと」の目標は～
33	本文 7 行目	小学校段階では，日本語を通して英語の音声や～	小学校段階では，児童が日本語との違いに気付きながら英語の音声や～
33	本文 21 行目	～それらの意見や使い方を理解していきます。	～それらの意味や使い方を理解していきます。
34	表 1 段目の 1 行目	UB1	Unit1
35	ページ見出し	「Let's Try!」「We Can!」に示された「読むこと」～	「We Can!」に示された「読むこと」～
35	左下青枠内	1. 直線のみで線対称の文字：AHIMYVXWT	1. 直線のみで線対称の文字：AHIMTVWXY
35	左下青枠内	2. 線対称ではない直線のみで線対称の文字：FNLKE	2. 線対称ではない直線のみで線対称の文字：FNLKEZ
35	左下青枠内	3. 曲線と直線で出来た文字：ZGDB	3. 曲線と直線で出来た文字：BDGJPR

頁	該当箇所	誤	正
35	左下青枠内	4. 曲線が多い文字：OJPSQUR	4. 曲線が多い文字：COQSU
35	右下青枠内	1. 1階建て（基線とその上の線の間を書く）で、大文字と同じ形の文字：cosvxwz	1. 1階建て（基線とその上の線の間を書く）で、大文字と同じ形の文字：cosvwxz
	右下青枠内	2. 1階建ての①以外の文字：aumnr	2. 1階建ての①以外の文字：aemnru
36	漫画右下コマ（熱海先生吹き出し）	「実際に英語を用いて互いの気持ちを伝え合う活動」	「実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う活動」
37	漫画1コマ目の白枠内	文部科学省ウェブサイトで公開されている「We Can!2」Unit2の～	文部科学省ウェブサイトで公開されている「We Can!1」Unit2の～
40	漫画3コマ目右端吹き出し	通知表や指導要領に載せる評定のためにも～	通知表や指導要録に載せる評定のためにも～
43	本文5行目	「主体的に学習に取り組む態度」には、～	「学びに向かう力、人間性等」には、～
43	本文8行目	～日々の教育か活動の中で児童に伝えることが大切です。	～日々の教育活動や通知表等で児童に伝えることが大切です。
43	ページ中央の図の青枠内	思考・判断力・表現	思考・判断・表現
53	ページ下部スクリプト		（最後に追加） Kenta:A donut party? Great!
59	ページ上部表内「We Can!2 Unit1」第7時	思・判・表…なし	思・判・表…書くこと
61	漫画2コマ目上部吹き出し	つまり、新しい言語材料に出合わせてすぐに「知識・理解」や～	つまり、新しい言語材料に出合わせてすぐに「知識・技能」や～
72	ページ下部の写真キャプション	図書館 Libraly	図書館 Library

頁	該当箇所	誤	正
87	本文 10 行目 (枠内・小見出し除く)	「できることやできないことの発表につながる行事はあるか」	「色や形, 数などを扱う行事はあるか」
88	ページ中央表内「該当単元」	「Let's Try!1」 Unit3:How many apples?	「Let's Try!1」 Unit3:How many?
88	ページ中央表内「該当単元」	「Let'sTry!2」 Unit1:Hello!	「Let'sTry!2」 Unit1:Hello,world!
100	本文 27 行目	(事例では「書くこと」)	(事例では「読むこと」「書くこと」)
101	ページ上部表右端「主体的に学習に取り組む態度」	自分たちが住む地域について, 相手に伝わるように, 自分の考えや気持ちなどを話している。	自分たちが住む地域について, 相手に伝わるように, 自分の考えや気持ちなどを話そうとしている。
102	本文 10 行目	例えば, 相手の反応を受けながら上手にやり取り～	例えば, 相手の反応に応じて会話を広げやり取り～
103	本文 14 行目	～「学習課程における評価」の効果を実感した。	～「学習過程における評価」の効果を実感した。
105	本文 9 行目	単語と単語の感覚を適切に空けて～	単語と単語の間隔を適切に空けて～
107	ページ上部表「感想」内	「主体的に学習に取り組む〇〇」の振り返りの視点	「主体的に学習に取り組む態度」の振り返りの視点
113	見出し 2 行目	○評価規準	○評価基準「話すこと [やり取り]」
122	本文 1 行目	友達ともっと仲よくなるために～	単元目標 友達ともっと仲よくなるために～
122	表内「1」3 段目	【A】自身が描いた虹を紹介する。	【A-1】自身が描いた虹を紹介する。
122	表内「4」最下部	【L-2】3 人の自己紹介動画を視聴し, ～	【L-2】3 人の自己紹介を聴き, ～
124	左段	②【A】自身が描いた虹を紹介する。 (8分)	②【A-1】自身が描いた虹を紹介する。 (8分)
127	③【L-2】の内容	【L-2】3 人の自己紹介動画を視聴し, ～	【L-2】3 人の自己紹介を聴き, ～
127	③【L-2】の解説 1 行目	・3 人の子供たちが自己紹介をする動画を視聴し, ～	・3 人の子供たちが自己紹介をするのを聴き, ～
127	③【L-2】の会話文 3 行目	(Takeru の自己紹介を視聴させる)	(Takeru の自己紹介を聴かせる)
127	③【L-2】の指導のポイント 2 つ目の●の 1 行目	●本時の中心となる発表の活動のモデルを動画の登場人物を通して示し, ～	●本時の中心となる発表のモデルを, 登場人物の発表を通して示し, ～
127	③【L-2】の会話文 17 行目	もう一度映像を見て, 何て言っていたかを～	もう一度聴いて, 何て言っていたかを～

頁	該当箇所	誤	正
127	③【L-2】の会話文 19 行目	(Takeru の自己紹介を視聴して確かめたあと、他の二人の動画も同じ手順で視聴し、～	(Takeru の自己紹介を聴いて確かめたあと、他の二人の録音も同じ手順で聴いて、～
130	振り返り・挨拶 12～13 行目	ALT Good bye, Mayumi sensei and Daven sensei. Good bye. Have a nice day!	学級 Good bye, Mayumi sensei and Daven sensei. ALT Good bye. Have a nice day!
133	表最上部	児童 児童 23	児童 児童 24
140	⑦の解説 1 行目	・担任は、He/She can ～.を表現を使って、八村塁選手、大坂なおみ選手～	・担任は、He/She can ～.の表現を使って、八村塁選手、大坂なおみ選手～
146	図内②の内容	②【C】“He can run fast. She can sing well.”	②【C】“I can run. I can swim.”
147	ページ上部表「領域」内	聞くこと [発表]	話すこと [発表]
147	児童 7 の会話文 6 行目	Electirc drums?	Electric drums?
158	表 「3」の 4 段目	He/She is good at ～の言い方を理解し、活用することができる。	[知] He/She is good at ～.の言い方を理解し、活用することができる。